

令和2年度事業報告について

1 救助実績

令和2年度においては、31件の救助出動を行い、沿岸における海難救助に貢献した。

(1) 本会の救助実績

区 分	令和2年度	備考
救 助 出 動 数	31	福岡市水上消防団に所属する10救難所について、別途41件の出動実績（福岡市消防局）
救 助 船 舶 数	13	
救 助 人 員 数	39	

※ 救助の詳細については、別紙1のとおり。

(2) 最近5か年の救助実績

種 別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件 数	39	35	41	38	31
救 助 船 舶 数	28	10	18	12	13
救 助 人 員	6	33	52	40	39

令和2年度 海難救助出動 一覧表

(網掛けは、一部県水難救済会から支出)

No	発生日	出動 救難所	事故 区分	事 故 内 容	報告書 受理日	海保等 送付日	日水救 送付日	報獎金 決定日	金 額	送金 処理日	救助成果(数)	
											船舶	人員
1	3月22日	姫島	人身	浜内岸壁付近で要救助者を発見し、救助活動を実施	2.3.31	2.3.31	2.4.23	2.6.4	20,000	2.6.11		1
2	4月14日	福吉	船舶	係留中の漁船が浸水しているとの連絡を受け排水作業を実施	2.4.27	—	—	2.6.4	85,000	2.6.11	1	2
3	4月30日	芦屋	人身	海保の連絡を受け捜索活動のため出動、救助	2.5.11	2.5.11	2.5.26	2.6.4	15,000	2.6.11		1
4	4月30日	福間	船舶	自力航行ができない船舶を救助し漁港で保管	2.5.18	2.5.18	—	2.6.4	20,000	2.6.11	1	
5	5月5日	神湊	船舶	カヤック転覆との通報を受け救助活動を実施	2.5.11	2.5.11	2.5.26	2.6.4	25,000	2.6.11	1	1
6	5月12日	野北	人身	釣り人の救助要請に出動、陸路で救助活動を実施	2.5.15	2.5.15	2.5.26	2.6.4	50,000	2.6.11		
7	5月14日	津屋崎	船舶	小型船舶が衝突したとの連絡を受け出動	2.5.18	2.5.18	2.5.26	2.6.4	35,000	2.6.11		
8	7月2日	姫島	船舶	船が定置網に乗り上げたとの連絡を受け出動	2.7.9	2.7.9	2.8.4	2.8.31	45,000	2.9.11	1	
9	7月4日	神湊	船舶	プレジャーボートが浸水したとの連絡を受け出動	2.7.10	2.7.10	2.7.20	2.8.13	25,000	2.8.17		
10	7月4日	大岳	船舶	プレジャーボートが浸水したとの連絡を受け出動	2.7.13	2.7.13	2.7.20	2.8.13	20,000	2.8.17		
11	7月26日	大岳	船舶	水上バイクが漂流との連絡を受け出動	2.7.31	2.7.31	2.8.7	2.8.31	20,000	2.9.11	1	4
12	8月2日	大岳	人身	水難事故の報を受け救助活動を実施	2.8.11	2.8.11	2.8.20	2.8.31	10,000	2.9.11		2
13	8月9日	福吉	船舶	ジェットスキーが故障との連絡を受け出動、救助	2.8.13	2.8.13	2.9.8	2.9.30	50,000	2.10.15	1	1
14	8月17日	福吉	船舶	操業中の漁船の救助要請無線により出動	2.8.21	2.8.21	2.9.18	2.9.30	50,000	2.10.15		
15	8月17日	船越	船舶	操業中の漁船の救助要請無線により出動	2.9.8	2.9.8	2.9.17	2.9.30	90,000	2.10.15		4
16	8月22日	苅田	船舶	水上バイクの救助要請があり捜索活動を実施	2.8.31	証明済	2.8.31	2.9.30	15,000	2.10.15		
17	9月4日	地島	船舶	漂流物ありの連絡を受け出動し、漂流物を曳航	2.10.12	2.10.12	2.10.16	2.10.30	20,000	2.11.13		
18	9月26日	大岳	船舶	行方不明のゴムボートの捜索活動を実施、救助	2.9.29	2.9.29	2.10.12	2.10.30	15,000	2.11.13	1	2
19	9月26日	相島	船舶	海上荒天のため避難誘導要請があり、救助活動を実施	2.9.29	2.10.1	2.10.12	2.10.30	20,000	2.11.13	1	4
20	10月8日	福吉	船舶	小型ボート漂流の救助要請があり活動を実施	2.10.14	2.10.15	2.11.2	2.11.30	10,000	2.12.14		
21	10月18日	岐志新町	船舶	小型ボート漂流の救助要請があり活動を実施	2.10.22	2.10.22	2.11.16	2.11.30	10,000	2.12.14	1	2
22	10月18日	波津	船舶	漁船エンジントラブルによる航行不能の救助要請があり出動	2.10.26	2.10.26	2.11.9	2.11.30	10,000	2.12.14	1	2
23	11月14日	唐泊	船舶	波間に打ち上げられたヨットをけん引し、沖に引き出し救助	2.12.3	2.12.3	2.12.11	2.12.25	50,000	3.1.15	1	5
24	12月2日	神湊	船舶	二人乗りボートのエンジン故障との連絡を受け出動し救助	2.12.4	2.12.4	2.12.11	2.12.25	15,000	3.1.15	1	2
25	12月2日	鐘崎	人身	陸岸より落水したとの連絡で居合わせた所員が入水し救助	2.12.10	2.12.10	3.1.7	3.1.29	15,000	3.2.16		1
26	12月7日	船越	人身	ボートから海上に投げ出された乗員を救助	2.12.10	2.12.28	3.1.4	3.1.29	20,000	3.2.16		2
27	12月23日	藍島	船舶	浅瀬に乗り上げた船を発見し救助、漁港に曳航	3.1.14	3.1.14	3.1.21	3.1.29	50,000	3.2.16		3
28	1月12日	茶屋	船舶	カヤックが横波で転覆との連絡を受け出動し救助	3.1.29	3.2.2	3.2.22	3.3.8	20,000	3.3.18	1	1
29	1月26日	大岳	船舶	無人の漂流カヌーが発見されたため出動し捜索活動を実施	3.2.12	3.2.12	3.2.18	3.3.8	26,000	3.3.18		
30	1月27日	福間	人身	サーフィンの人が流されたとの連絡を受け捜索のため出動	3.2.1	3.2.1	3.2.8	3.3.8	15,000	3.3.18		
31	3月10日	大和高田	人身	110番に無言の通報との海保からの要請を受け捜索のため出動	3.3.19	3.3.19	3.3.19					
32	3月23日	大岳	人身	漁船より転落した行方不明者の捜索のため出動	3.3.25	3.3.25						
									871,000		13	39

2 訓練

海難救助訓練は、コロナ感染拡大防止のため実施を自粛されました。

3 会議等

本会事業推進のため、下記のとおり会議等を開催し、行事に参加した。

月 日	会 議 名 等	場 所	会 議 事 項 等
4月7日	令和元年度決算監事監査	局災害対策室	丸尾・両羽監事
4月17日	第1回理事会	書面審査	令和元年度事業報告・収支決算(案)
5月13日	第19回定時総会	書面審査	令和元年度収支決算(案) 理事・監事の選任(案)
6月4日	日本水難救済会第1回理事会	書面審査	令和元年度事業報告・収支決算(案) 役員の選任(案) 新規会員入会の承認
6月23日	日本水難救済会第128回定時総会	海運クラブ (議決権行使書提出)	令和元年度事業報告・収支決算(案) 役員の選任(案)
7月29日	「海の日」表彰式典	北九州市門司区	大岳救難所竹田所長、金丸理事
8月18日～	青い羽根募金協力依頼	関係各所	役員及び事務局対応
10月20日	日本水難救済会第2回理事会	海運クラブ	日本水難救済会財産管理運用規則の一部改正 新規会員入会の承認
11月26日	北九州空港航空機事故図上訓練参加	北九州空港事務所	金丸理事
12月4日	第2回理事会	博多サンヒルズホテル	令和3年度救助船購入計画、他
3月15日	第3回理事会	博多サンヒルズホテル	令和3年度事業計画(案)、収支予算(案) 令和3年度事業報告・収支決算(案)
3月18日	日本水難救済会第3回理事会	書面審査	令和3年度事業計画(案)、収支予算(案) 令和3年度事業報告・収支決算(案)

4 監査

(公社)福岡県水難救済会監事監査 令和3年4月6日 於 防災危機管理局災害対策室

5 表彰

「海の日」表彰

(記入欄)

表 彰 名	所 属	表 彰 者 氏 名
海上保安庁長官表彰	大岳救難所	竹 田 聖 也
第七管区海上保安本部長表彰	理 事	中 西 利 之
第七管区海上保安本部長表彰	理 事	金 丸 晴 樹
第七管区海上保安本部長表彰	地 島 救 難 所	奥 真 司

6 出動報奨金

令和2年度に日本水難救済会等により支給された出動報奨金は、下記のとおりです。

出 動 報 奨 金 支 給 一 覧 表

(単位：円)

地区名	救難所名	支給額	地区名	救難所名	支給額
福岡地区	奈 多		宗像地区	津 屋 崎	35,000
	志 賀 島			鐘 崎	15,000
	箱 崎			神 湊	65,000
	玄 界 島			大 島	
	唐 泊	50,000		福 間	35,000
	西 浦			地 島	20,000
	姪 浜			小 計	170,000
	伊 崎		北九州地区	宇 島	
	能 古			柏 原	
	小 呂 島			築 上 町	
	弘			波 津	10,000
	大 岳	91,000		芦 屋	35,000
	小 計	141,000		平 松	
糸島地区	加 布 里			長 浜	
	野 北	50,000		馬 島	
	姫 島	65,000		藍 島	50,000
	船 越	110,000		苅 田	15,000
	深 江		脇 田		
	福 吉	195,000	岩 屋		
	岐 志 新 町	10,000	小 計	110,000	
	芥 屋		有明地区	大 川	
小 計	430,000	柳 川			
糟屋	相 島	20,000		大 和 高 田	
				有 明 マ リ ン	
	小 計	20,000	小 計	0	
			合 計	871,000	

7 青い羽根募金

青い羽根募金（一般募金）は、第七管区海上保安本部及び関係海上保安部の全面的な協力を得て、多くの方々から善意の提供を受け、多額の募金を頂戴した。

この募金については、今後とも積極的に広報・啓発活動を行い、毎年の募金実績を一定水準に維持することが、これからの救難資器材の調達等を安定的に実施できることであり、今後とも目標達成に努めたい。

- ・募金実施期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
- ・募金目標額 4,700,000円
- ・募金実績額 5,402,984円（対前年度比 83.2%）
- ・内訳（1）一般募金 2,533,732円（対前年度比 86.4%）
（2）支援自販機 2,869,252円（対前年度比 80.6%）

*手数料、電気代分を除く

(円)

募 金 使 途 内 容			
募金活動推進費	52,641	表 彰 費	78,876
募金活動資材費	401,955	救助出動報償費(本会支出分)	105,000
救助用物品等購入費	3,529,070	AEDリース料	857,464

** 支援自販機の設置状況について **

青い羽根募金活動の一環として、CCW、関係者の協力を得て平成20年2月以降、支援自販機の設置に取り組んできた。

設 置 先 名 称 等	住 所 ・ 区 分	設 置 先 名 称 等	住 所 ・ 区 分
1. 芦屋ヨットハーバー	芦屋町・民間	18. 日本コークス工業株式会社	若松区・民間
2. 海峡釣り公園	小倉北区・公共	19. 白島国家石油備蓄基地事務所	若松区・公共
3. 福岡市漁協唐泊支所	西区・民間	20. 大和漁業協同組合	柳川市・民間
4. 道の駅むなかた	宗像市・民間	21. 岐志観光休憩所	糸島市・公共
5. メイトム宗像	宗像市・公共	22. 大野島漁業協同組合	大川市・民間
6. 三池港駐車場	大牟田市・公共	23. 福岡マリーナ	東区・民間
7. 北九州エアターミナル	小倉南区・民間	24. 西鉄新宮バス待合所	新宮町・公共
8. 三菱ケミカル(株) 福岡事業所	八幡西区・民間	25. 若築建設(株)資料館前	若松区・民間
		26. うみんぐ大島	宗像市・民間
9. 宗像漁業協同組合	宗像市・民間	27. 岐志新町漁港	糸島市・公共
10. 鶴丸海運株式会社	若松区・民間	28. 神湊市営渡船ターミナル	宗像市・公共
11. 県庁議会棟休憩室	博多区・公共	29. 道の駅みやま	みやま市・民間
12. 福岡市消防局	中央区・公共	30. 脇田漁港フィッシュリーナ	北九州市・公共
13. 鐘の岬活魚センター	宗像市・公共	31. 相島漁協	新宮町・民間
14. ホテル・ザ・ルイガンス	東区・民間	32. 大島漁協	宗像市・民間
15. 日鉄ビジネスサービス 九州株式会社	戸畑区・民間	33. 若築建設(株)福岡支店	福岡市・民間
		34. 若築建設九州支社工事現場	民 間
16. 豊築漁協椎田町支所	築上町・民間	35. 北九州航空基地	航空基地・公共
17. 豊築漁協椎田町宇留津	築上町・民間		

8 救難資器材整備

下表の資器材を各救難所に配布し、救難資器材の整備を図った。

品名	数	金額(円)	対象救難所	備考
作業服(上下)	7	100,380	岐志新町、他3	
作業服(下)	4	21,780	相島、津屋崎	
作業帽	6	17,160	岐志新町、他3	
双眼鏡 ニコン7-50MS	2	79,200	地島	
強力ライト AL450WN	39	343,200	姫島、他8	
投光器(サーチライト)	7	92,400	相島、他4	
キャップライト SHL-12P	42	129,360	岐志新町、姫島	
救命胴衣(NS-7000)	75	1,402,500	大川、他6	
救命胴衣(固定式)	27	252,450	志賀島、宇島	
携帯用拡声器	1	18,480	深江	
救命浮環(名前入り)	3	29,700	宇島	
ナイロンロープ	5	432,300	荻田、他4	
救急セット	6	99,000	地島、築上町	
泡消火器(本体)SF-10P	1	12,100	志賀島	
毛布	2	5,500	西浦	
担架	1	19,800	西浦	
テント	1	105,600	荻田	
使い捨てAEDパッド	2	14,960		
AEDバッテリーパック	1	18,810		

救助船ステッカー	5	33,000	奈多、他4	
救難所看板	12	121,100	志賀島、他11	
通信用無線電話機	10	121,000	姫島、福吉	
自動体外式除細動器 (AED)	1	12,232	深江	リース4ヶ月分の額
携帯用発電機	8	959,200	宇島、他5	固定資産
救助船	5	4,812,050	奈多、他4	固定資産
送料		59,290		
合 計		3,529,070		

(注)合計金額は、救難器具購入費の合計額を記載。(リース及び固定資産に係る経費を除く。)